

# 矢賀 学区だより

## 令和四年度 役員紹介

### 矢賀学区女性会

会長 植木 トミ  
 副会長 石本 民子  
 会計 松原 さわ子  
 会計監査 江藤 紀美子  
 顧問 宮本 律子  
 大田 富美子

### 矢賀学区体育協会

相談役 大田 正憲  
 会長 山本 和登  
 副会長 空下 重昭  
 スポーツ推進委員 向谷 敦志  
 副会長・  
 スポーツ推進委員 村上 正  
 副会長 高尾 かよ子  
 スポーツ推進委員 広瀬 郁美

一丁目体育委員長 村上 正  
 二丁目体育委員長 川本 哲夫  
 三丁目体育委員長 早瀬 慎一  
 四丁目体育委員長 広瀬 郁美  
 六丁目体育委員長 仲原 峰男  
 新町体育委員長 小畑 龍一  
 新中体育委員長 村上 里子  
 南組体育委員長 上戸 克司  
 東山体育委員長 花倉 法恵  
 庶務・会計 川本 聖子  
 会計監査 飯田 澄雄  
 石本 民子

### クラブ代表者

男女ソフトテニス 森宗 達智  
 男子ソフトボール 湯浅 浩二  
 女子バレーボール 新井 愛佳  
 男女卓球 飯田 一成

### 矢賀学区公衆衛生 推進協議会

会長 飯田 澄雄  
 副会長 石本 民子  
 副会長・会計 山田 正一

顧問 山本 和登  
 会計監査 大田 正憲  
 久保 徹兒  
 飯田 省三  
 大田 正憲

推進委員 (一丁目) 大田 正憲  
 (二丁目) 山田 浩雄  
 (三丁目) 濱吉 計守  
 (四丁目) 矢野 里美  
 (六丁目) 空下 重昭

(矢賀新町) 金子 秀司  
 (新町南組) 世羅 忠好  
 (東山) 宮本 康一  
 (女性会会長) 向谷 敦志  
 (女性会) 植木 トミ  
 高尾 かよ子

### 訂正

令和四年五月一日付発行の第468号  
 矢賀学区だよりに掲載の、令和四年度各  
 町内会役員名簿に一部誤りがありました  
 ので、お詫びして訂正します。

矢賀四丁目町内会 副会長・会計欄  
 訂正前 戸井 雄亮  
 訂正後 田中 裕子  
 矢賀学区だより編集委員会

令和四年度

矢賀体育協会主催行事

- 6月12日(日)ウォークラリー
- 7月3日(日)ペタンク大会
- 10月2日(日)グラウンドゴルフ大会
- 開催日未定 スポーツ教室

小学校だより

「二年ぶりの水泳指導」

コロナ禍で中止されていた水泳指導が、今年度は実施の方向で進んでいます。水泳は、子どもたちにとって夏の楽しみの一つです。今年度は実施できるとの見通しに、ほっと安堵しているところです。

とはいえ、この二年間実施していないのだから、一年生はもちろん、今の二年生や三年生にとっても、初めての水遊び・水泳となります。着替えの仕方、シャワーの浴び方、プールでの並び方など、丁寧に指導を行う必要があると感じています。また、密にならないように、着替えの場所の確保

保、マスクの着脱・管理なども課題です。例年と同じ様には進まないかもしれませんが、子どもたちが不安を感じることがないように、また、安全を重視しながら指導を行っていきます。

五月十九日(木)には、矢賀幼稚園と矢賀小学校の教職員が合同で、救命救急講習を行いました。東消防署の方三名にお越しいただき、実技講習を通して心肺蘇生法について学びました。子どもたちに関わる大人が、

確かな知識と技能を身に付け、水に親しむ子どもたちの安全を守っていきます。



救命救急講習の様子

コロナの感染者数は高止まりの状態が続いていますが、学校では少しずつ日常を取り戻りつつあります。今年の「夏」が、子どもたちの笑顔が

はじけるものとなることを願っています。

六月の行事

- 3日(金)耳鼻科検診
- 6日(月)プール清掃
- 9日(木)修学旅行一日目
- 10日(金)修学旅行二日目
- 15日(水)参観・懇談(一・二年)
- 16日(木)水泳指導開始
- 航空写真・集合写真撮影
- 集団下校(レベール)
- 21日(火)音楽朝会
- 22日(水)参観・懇談(四・六年)
- 24日(金)参観・懇談(たんぼぼ)

広島市立矢賀小学校  
校長 村中 真由美

幼稚園だより

「毎日発見の日々学び」

入園、進級して二か月過ぎ、新しい生活リズムが身につけてきました。「おはようございます！」と毎日元気に登園し、好奇心を全開にしています。

現在は選ぶのに迷うほどの色があ



わくわくランド 歓迎会の様子

未就園児親子の皆さんに遊びや子育て相談の場として幼稚園を開放する「幼児のひろば」を今年度も始めています。五月十九日「歓迎会」では、園児から歌と手作り飾りのプレゼントをしました。小さい友達のことを思いながら作った折り紙の飾りを優しく手渡す姿に、五歳児はもちろん、四歳児も相手を思いやる心が芽生えていると感じました。感染拡大防止の取組に参加親子の皆さんにも協力いただき、園児と未就園児の皆さんとともに過ごす楽しい時間となりました。「ともに過ごす貴重な機会を、これからも大切に、関わりを通して「やさしさ」「がんばり」「思いやり」などの芽生えを支え、育んでいきたいと思えます。

- 六月の予定
- 3日(金)歯磨き指導
- 4日(土)土曜参観日
- 6日(月)代休
- 10日(金)わくわくランド
- 14日(火)わくわくランド
- 15日(水)プラネタリウム観覧 (五歳児)
- 23日(木)わくわくランド
- 29日(水)なかよし広場

\*行事予定は感染拡大状況で変更することがあります  
広島市立矢賀幼稚園  
園長 木村みゆき

児童館だより

あつという間に春が過ぎ、季節は梅雨を迎えようとしています。これか

いきと環境に関わり、友達や先生と遊びを楽しむ姿が見られています。今年度初めての避難訓練では、避難時の約束「おはしも」(押さない、走らない、喋らない、戻らない)を学びました。四歳児は初めての訓練でしたが、指示をよく聞き五歳児の真似をして避難することができました。毎月の訓練を通して、命を守る行動が身につくよう指導していきたいと思えます。



避難の約束を学んで



親子交通安全教室

五月二十日には、東警察署の方、交通安全推進隊の方をお招きし、親子交通安全教室を開催しました。交通ルールの話の後、園庭で四歳児は保護者とともに、五歳児は一人ずつ実地訓練指導を受けました。横断歩道の渡り方、道路の歩き方をわかりやすく指導していただき、毎日の登降園時に役立つ学びの機会となりました。

ら紫陽花が少しずつ色づき始め、色とりどりに綺麗な花を咲かせることでしょうか。  
私は紫陽花の花と言うと「紫」というイメージを持っているのですが、最近ではこの「紫」が子どもたちにはとても人気のある色の一つのようなのです。  
現在では選ぶのに迷うほどの色があ

丸いタックシールやハートのシールで飾り付けをしました。材料は皆、同じなのにこんなアイデア、バリエーションがあるのかと驚かされました。「これはハーブティー」「茶葉を入れないとね……」などどつぶやきながら作業する子どもたちもいてポキヤブラーの多さにも驚くほどでした。職員も一緒に楽しい時間が過ごせました。  
次の工作ではどんな発見があるのでしょうか。これからとても楽しみです。  
◆6月の予定はありません。

※児童館の利用には登録が必要です。児童館まで直接お電話でお問い合わせください。  
広島市矢賀児童館  
0822(2226)0543

## こんにちは 保健師です



東区障害者基幹相談支援センターの天崎です。

今年度もよろしくお願ひします。

前回は基幹センターが広島市の委託をうけて、東区の障害のある方や関係する皆さんのよろず相談を受けていること、相談業務の概要や、地域の障害者支援事業所の取りまとめについてお伝えしてきましたが、今回は、実際の相談の仕事で気をつけていることについてお伝えします。

基本的には「相手と向き合っていくこと」を大切に、先入観をできるだけ持たず、障害の特性に合わせて、相談に臨むように気をつけています。まずはお会いすることです。相談者がどんな方か、どんな所で暮らされているのかを知るだけでなく、どんなふうに話すか、その方の表情や息遣いをつかむ事ができます。

そしてその方の障害の特性に合わせて、分かりやすい方法で進められるように考えます。

次に、どんどん話して、伝えてもら

うことです。話してもらおうと、何

に困っているのか、どうして欲しいのかをつかむことができます。話が脱線しても、相談者が伝えたいことは大切です。いろんなヒントがありま

す。また私たちが話すのではなく、相談者の方にたくさん話してもら

うようにします。

途中で質問もしながら、ある程度話し終えてきたら、相談者が話してくれた言葉を使って、話してもらった内容を繰り返します。このことで相談者の話したことをちゃんと受け止

めましたよ、と伝わるようにします。そして話を整理します。一番にやっ

てほしいこと、時間がかかることなど、すべての話を同じように並べず、その内容に応じて筋道を考えて、取り組んで行く順番を整理します。

次に取り組んでいく内容を相談者と確認しますが、複雑な内容だと、相談員一人の視点だけで考えていくことが難しいことがよくあります。

すぐに方向性が出せない時には、相談した内容や自分の考えているこ

とを他の相談員にも話し、相談者と向き合う立ち位置が間違っていないか、問題ないかを確かめるようにし

ます。

それから相談者と内容を確認します。この時もわかり易い言葉で、たくさん詰め込みすぎないように、一つずつです。すべてのことは一度に進められないため、相談者が納得して進められるように、一つずつ取り組んでいきます。状況によっては、進め方も変わってきますが、気をつけていることをお伝えしました。

広島市東区障害者基幹

相談支援センター

主任相談支援専門員 天崎 靖

電話 082(573)0140

受付時間：月～金曜日

8:30～17:15

(祝祭日、年末年始など休みあり)

てくれました。最初に卵を見つけて

から今年で三年目になります。

モリアオガエルは、広島市内ではたいへん珍しいとされています。普段は森の中に住んでいます。産卵の時期に池にあらわれ、水の上に張り出している枝先に白い泡状の卵を産みま

す。一つの卵塊(卵のかたまり)に300

個の卵がはいっており、一週間程度でふ化してオタマジャクシとな

って池に落ちます。さらに二週間程度で手足が生え、カエルになって森へかえっていきます。

雨の季節でも生き物を観察すると楽しいですね。豊かな自然を守ってきたいものです。

覚法寺 坊守 花田昌子

モリアオガエルの

産卵が見られました

五月中旬、覚法寺の中庭の小さな池にモリアオガエルが卵を産みに来

